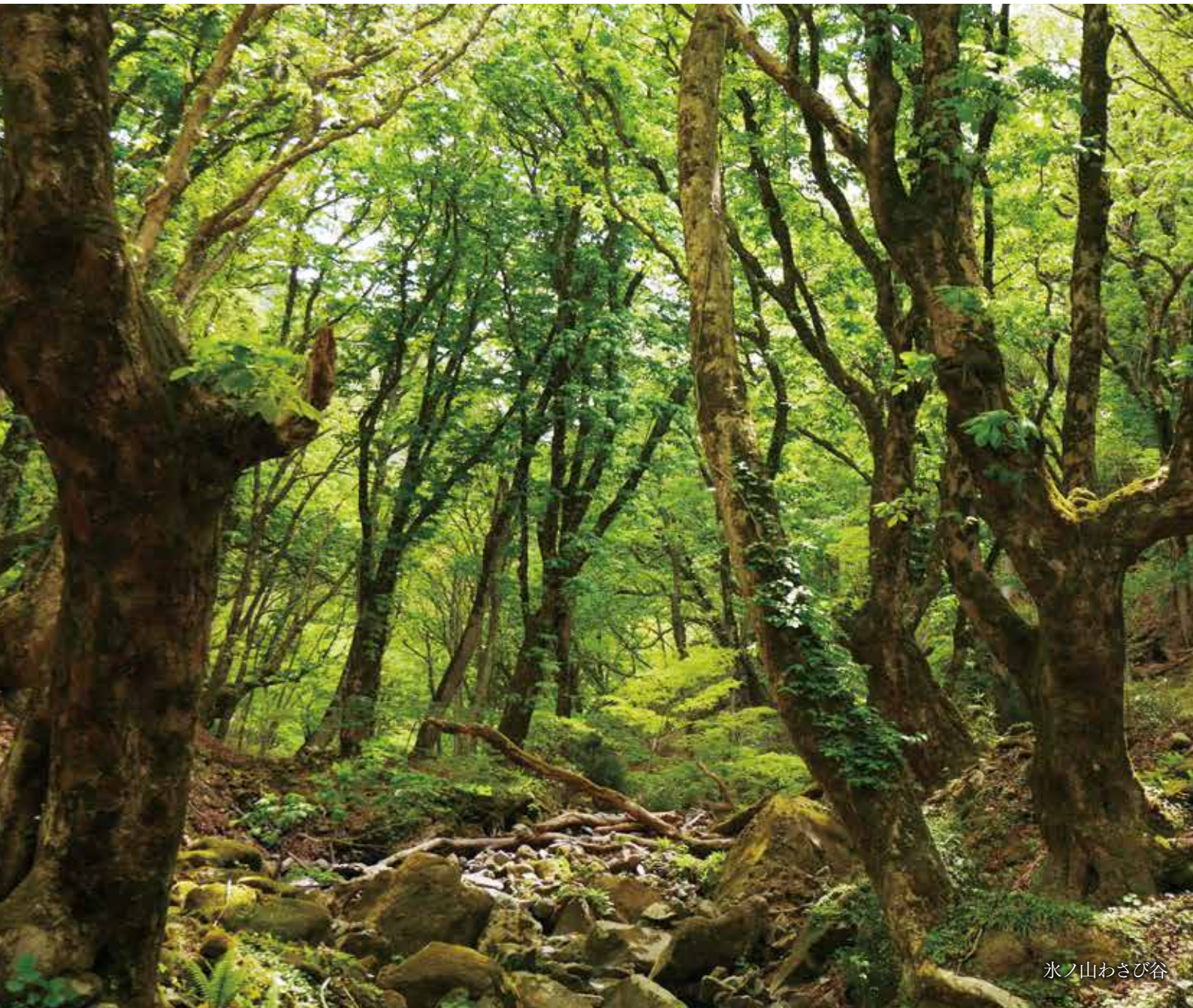




若桜町 町勢要覧

若桜町

豊かな自然と歴史の中で
人々が絆を深め、経済が潤うまち



若桜

わかさ

[目次]	Contents
P03	発刊にあたり
P04~05	四季の香りを感じる 豊かな自然
P06~07	時代を超えて受け継がれる 歴史・文化
P08~09	暮らしを支える 産業振興
P10~11	未来へつなぐ 安心・安全なまち
P12~13	潤いのあるまち
P14~15	(特集1) 若桜鉄道
P16~17	(特集2) 子育て・教育
P18~19	(特集3) 若桜の逸品



氷ノ越コース 山頂付近からの展望



若桜町長
上川 元張

発刊にあたり

若桜町は、鳥取県の東南端に位置し、中世から近世にかけては城下町、その後宿場町として発展し、交通の要衝、物資の集散地として栄えた、歴史と文化・自然の香り高いまちです。

豊富な森林資源を活かした林業・木材産業と清流に育まれた若桜米やエゴマの特産化に取り組み農業を基幹産業としつつ、観光資源にも恵まれています。スキー、登山やキャンプなどアウトドア活動の拠点である国定公園氷ノ山を始めとする豊かな

な自然、国の史跡若桜鬼ヶ城跡、国の重要伝統的建造物群保存地区の若桜宿、国指定重要文化財の不動院岩屋堂などの文化財、そして、鉄道施設の多くが国の登録有形文化財に登録され、観光列車の走る若桜鉄道など豊富な資源を活かした観光産業にも力を入れています。

「豊かな自然と歴史の中で人々が絆を深め、経済が潤うまち」を目指して、子育て支援、高齢者福祉、移住支援などの定住対策にも取り組んでいます。



秋
棚田

四季の香りを
感じる

豊かな自然

自然
NATURE



春
桜



冬
樹氷



夏
星空

時代を超えて 受け継がれる 歴史・文化

若桜地区は、若桜鬼ヶ城の城下町を起源とし、明治期の大火を経て復興した山陰地方山間部の商家町として歴史的な風致をよく伝えることから、令和3年8月2日に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

県民の建物100選

蔵通り

くら どお

かつての城下町の名残として、旧家の白壁土蔵群の通りが残っており、往時の若桜宿の繁栄ぶりをしのべます。明治の大火の際、この通りは土蔵以外の建物や人家を建てるのが禁止されましたが、現在は清流とあいまって独特の情緒をかもしだして、格好の散歩道となっています。



国選定重伝建地区

県民の建物100選

不動院岩屋堂

ふ どう いん いわ や どう

修験道寺院の建築として知られ、国の重要文化財に指定されている天然の岩窟内にある舞台造り。本尊の不動明王は日本三大不動明王の一つです。



国指定重要文化財

県民の建物100選

カリヤ通り

どお

「カリヤ」とは、家と道路の間に設けられた幅1・2mほどのひさしがついた私道で、豪雪地帯の名残をとどめるユニークなアーケード。カリヤは少なくなりましたが、昔はこれが続いていて、雪や雨の日でも傘をささずに往来ができました。



国選定重伝建地区

続日本100名城に認定

若桜鬼ヶ城跡

わか さ おに が じょう あと

開城は少なくとも430年もの昔にさかのぼり、中近世城郭を今に伝える貴重な古城跡です。若桜は、かつてこの山城のふもとに栄えた城下町でした。



国指定史跡



暮らしを支える 産業振興

観光

わかさ氷ノ山スキー場

ゲレンデは全長 2,000m、氷ノ山の地形を活かしたコースづくりになっており、初級者から上級者まで楽しめます。

わかさ氷ノ山 キャンパーズヴィレッジ



自然環境を最大限に活用した観光誘客に努め、地域での消費活動を促進し経済波及効果の向上を目指します。

豊富な資源を活かして
観光産業に注力する

取組

- 1 氷ノ山グリーンシーズン事業 (キャンプ・星空観察等) の推進
- 2 観光施設や観光スポットの整備
- 3 地域観光とパッケージ化した商品開発

誘客を図り、魅力向上を推進します

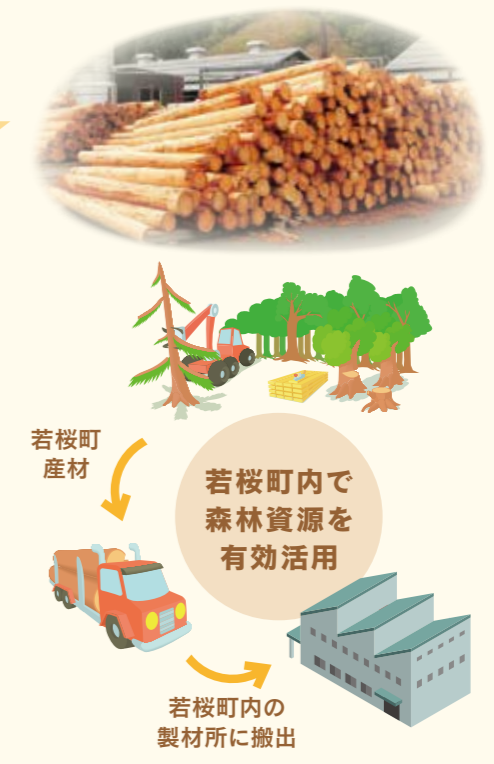
林業

先人たちが育てた
優良で豊富な森林資源を上手に使い、
雇用の創出・森林所有者への還元を
目指します

取組

- 1 森林整備の推進
- 2 バイオマスの活用
- 3 若桜材の需要拡大

森林資源を有効活用していきます



林業成長産業化に
向けて山を動かす！

農業

米・エゴマで農地を守る

若桜エゴマ工房



若桜町内で収穫されたエゴマは、「若桜エゴマ工房」へ運ばれ、乾燥から貯蔵・焙煎・搾油・瓶詰までが町内で行われます。

精米施設



均質な乾燥処理と年間を通した籾摺・色彩選別・精米処理を行うことで、高品質な米の周年的出荷並びに特産化を実現します。

若桜町の農業の活性化・
米産地としてのブランドの確立・
生産者の所得UPを
目指します

取組

- 1 若桜町産米ブランド化の推進 (地域統一ブランド確立)
- 2 町内生産者組織の立ち上げ
- 3 町立の農産物処理加工施設を新たに整備

農業の活性化につなげていきます

ジビエ

●ジビエとは？

狩猟などで得た野生鳥獣の食肉を意味する言葉 (フランス語) です。農業被害対策により、地域資源として有効に活用する取組が広がっています。

【若桜のジビエ】

氷ノ山系の清らかな天然水と豊かな山の恵み、どんぐりや栗などを食べて育った鹿は、上品でクセがないながらも味わい深く、高低差の多い山で走り回る豊富な運動量により、引き締まりしなやかな肉質です。



わかさ29工房

捕獲された鹿は速やかに「わかさ29工房」に運ばれ、迅速に解体され、臭みのない繊細でうまみのある食肉になります。この「わかさ29工房」は2017年6月に鳥取県 HACCP (ハサップ) 適合施設として認定されています。



HACCPとは食品を製造する際に安全を確保するため、製造・加工過程のあらゆる段階で発生する恐れのある微生物汚染などの危険をあらかじめ分析し、その結果に基づき、工程のどの段階でどのような対策をすれば、より安全な製品を製造することができるかという重点管理を定め、これを連続的に監視する管理の手法の事です。

革工房 「Dear * Deer」

若桜町で捕獲された鹿の食肉とならない鹿革を活用し、「命を大切に使いきる」という思いのもと、鞆や財布などの革製品を製作・販売しています。



石井 健治氏



まちづくり

TOWN PLANNING

未来へつなぐ 安心・安全なまち

交通

公共交通の確保

《鉄道》

若桜鉄道は沿線の主要交通機関のひとつです。平成21年4月に上下分離方式を導入、平成28年からは車両も若桜町と八頭町で保有し、健全経営に向けた取り組みを行っています。

《町営バス》

落折・吉川線、眷米線の2路線を町営で運行しています。平成29年4月より全区間を100円で運行し、利便性の向上を図っています。

《町営デマンド便》

出発地（自宅等）から目的地までを繋ぐ公共交通機関です。

ご利用される方から希望時間や目的地を伺い、若桜町全域を運行区域として運行します。



わあすか



てこ

地域コミュニティタクシー「わあすか」「てこ」

令和元年度に策定した「若桜町公共交通計画」に基づき、地域住民が地域の公共交通を支える仕組みづくりとして、地域コミュニティタクシーを運行しています。運行区間の発着のいづれかを、「わあすか」では吉川川内に、「てこ」では高野・上高野地区に限定し、若桜駅周辺までを片道100円で利用できます。

安全

情報化の推進

移動通信铁塔や行政インターネットの整備、鳥取県情報ハイウェイへの接続、光ファイバー網の整備などにより、IP告知端末による行政情報の提供やテレビ電話町内無料化を行っています。さらに、河川監視カメラを町内20箇所に設置し、IP告知端末に画像を配信し防災に役立てています。



IP告知端末



防災カメラモニター画面

支え愛マップ

声かけや手助けを必要とする人がどこにいて、避難所まで安全にどのように避難するのか、集落内で危険な場所はどこかなど、防災と福祉両方の視点から住民主体で作るマップのことです。

町職員(包括支援センター職員、総務課防災担当、集落担当職員)と町社協職員が支え愛マップづくりの支援を行っており、令和元年度までに全集落が作成されています。年々集落内の様子も変わるため、3年周期で全集落のマップ見直し作業を行っています。



支え愛マップづくり

地域防災力の向上

自然災害などから住民の生命・財産を守り、被害を最小限におさえるため、災害に対する住民の防災意識を高め、行政と住民が一体となって災害に強いまちづくりを計画的に進めています。

地震などの災害発生に対して迅速に対応できるよう、防災訓練や町消防団・自警団・八頭消防署による合同消防演習や啓発活動を行い、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛の精神に基づき、みんなで支え合い、助け合うためにも、その集落に合った自主防災組織づくりを行っています。



防災訓練

潤いのあるまち

浅井庄ノ瀬 アユの放流



交流

韓国平昌郡・台湾新竹県横山郷との国際交流

平成22年7月から大韓民国平昌郡と職員相互派遣研修を開始し、平成22年11月には同郡と友好交流協定を締結しました。

令和2年1月に、ともに山あいの終着駅であること、転車台があることなどの共通点があった台湾鉄道管理局の「内湾駅」と若桜鉄道株式会社の「若桜駅」の姉妹駅協定を締結し、令和3年12月には「内湾駅」の所在地である「新竹県横山郷」との友好交流協定をオンラインで締結しました。



平昌郡庁舎



台湾の民族舞踊

福祉

福祉の充実

誰もが住み慣れた町で安心して暮らせるよう、健康教室や住民啓発イベント、介護予防事業などの充実に努めるとともに、行政・関係機関・地域が連携して住民を包括的に支える体制づくりに取り組んでいます。



わかさの保健医療を考える集い

環境

薪ストーブ

木質燃料を使用する薪ストーブ等の導入に取り組むことにより、町内の豊富な森林資源の中から伐採される木材のうち、従来利用されていなかった低質未利用材を搬出し、有効活用を図るとともに、林業所得の向上と森林の諸機能の高度化を推進します。



健康

健康づくりの推進

健康寿命をのばし、住民が元気に長生き出来るよう、栄養・運動・口腔機能・笑いを柱とする健康づくりプログラムを作成・実践しています。

また、健康づくり条例を制定し、住民・行政・職場・団体が一体となって健康づくりに取り組むことを推進しています。



筋力アップ教室（通称：がんばる教室）

移住・定住

移住・定住の促進と空き家対策

平成28年6月に移住定住・交流センターを開設し、相談員を配置して情報発信を行いながら移住者の地域定着支援に努めており、移住定住や空き家等の利活用促進に向け、住宅の新築費や空き家等の取得費・改修費の一部を助成する制度（補助金）を設けています。

また、令和4年8月に「若桜町空家等対策計画」を策定し、特定空家等の除却工事等にかかる費用を補助しています。



移住定住・交流センター

WAKASA SHOWA YAZU SINCE 2018

地元の人が乗りたくなる地域のための車両、懐かしい風景を走る、笑顔と笑いが生まれる、新しくて懐かしい鉄道の旅を演出することをコンセプトに、工業デザイナー水戸岡鋭治氏によってデザインされました。

特集1 若桜鉄道



第2 八東川橋梁

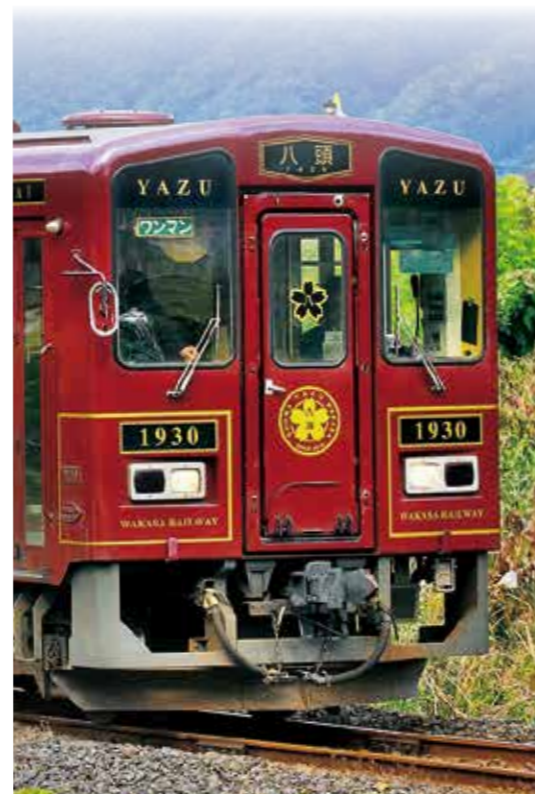
昔ながらの姿を今に残す
若桜鉄道若桜線は、八頭町の郡家駅から若桜町の若桜駅を結ぶ19・2キロの鉄道路線です。
若桜駅構内には、駅舎をはじめ、プラットホームや給水塔、手動式転車台など多くの設備が開通当時のまま残されており、昭和期の雰囲気を楽しむことができます。



若桜駅



SLと給水塔



2次車両「八頭号」



1次車両「昭和号」



3次車両「若桜号」



新しくて懐かしい
若桜鉄道の旅

自然豊かな若桜町でのびのび、いきいき子育てを。

わかさこども園

幼保連携型の認定こども園
生後6か月～就学前の保育・教育を実施



わかさこども園は、町立の幼保連携型認定こども園です。0歳児から5歳児までのお子様を受け入れ、教育・保育を一体的に行っています。

町民第1子より
保育料無料
(給食費を含む)
平成26年度～

若桜学園

施設一体型小中一貫校
小学1年生～中学3年生まで9年間の教育を実施



平成24年4月開校の木の香り漂う広い校舎で、小学生と中学生が一緒に授業や学校行事をする機会もあります。



放課後児童クラブ

(対象: とも園卒園後～小学6年生)
放課後に保護者等が自宅におられないお子様をお預かりします。
100円/日 (放課後)
300円/日 (土曜日・長期休業等)

学習支援教室

小・中学生を対象とした学習会を開催しています。
□放課後学習支援教室 (対象: 1～6年生)
□小学生夏休み学習支援教室 (対象: 1～6年生)
□中学生夏休み学習支援教室 (対象: 7～9年生)

ICT (情報通信技術) 環境整備

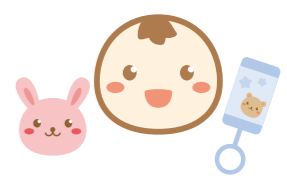
わかさ温水プールの無料券の配布 (長期休暇のみ)

氷ノ山スキー場 リフト券料金無料

児童・生徒に対する教師の割合が高い

妊娠～出産

- 不妊治療費用の助成
1回10万円 (年2回まで)
- 妊婦健診
無料 (14回)
- 妊婦歯科検診費
無料 (妊娠1回につき1回)
- 定期予防接種費用
無料 四種混合・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・B型肝炎・ロタウイルス・日本脳炎ワクチン・MRワクチン(麻疹・風疹)・BCG・水痘
- 任意予防接種費用
無料 インフルエンザ予防接種(乳児・高校生)
- 新生児聴覚検査費用助成
2,000円
- 特別医療費助成
乳児・高校生
負担上限: 入院 5,300円/日
入院 1,200円/日
院外薬局・負担なし
- ファミリーサポートシステム
地域で子育ての手助けをしてほしい方、お手伝いができる方が会員となり、有料で助け合う仲間をつくっています。
500円/時間 以降250円/30分



誕生～就学前

- 就学前支援
わかさこども園に通う年長児のうち、若桜学園に入学予定の園児に算数セット・粘土セットをプレゼント
- 子育て応援給付金支給事業
子ども1人につき月3万円 (1歳まで)
- 子育て世代包括支援事業
育児教室・乳幼児相談・家庭訪問などを実施
- 未熟児養育医療費助成
出生体重が2,000g以下の未熟児に治療費や入院費を助成
- 生後1か月健診・産後健診費用助成
母子ともに無料
- かがやけ未来！子ども子育て応援祝金支給事業
【出産祝金】
第1子・第2子 10万円
第3子以降 20万円
【入学・進級・卒業祝金】
小学校・中学校に入学または若桜学園の6年生から7年生への進級時、中学校を卒業する児童・生徒の保護者に祝金5万円/1人

就学後

- 学校給食費補助
若桜学園児童・生徒の給食費全額補助
- 通学用定期券・回数券等の支給
バス通学対象児童・生徒に定期券・回数券を支給
- 就学援助費
経済的に就学が困難な児童・生徒に学用品費・修学旅行費・給食費等を支給
- ひとり親家庭入学支度金
若桜学園または特別支援学校に入学または7年生に進級する児童・生徒の保護者に祝金1万円/1人 (所得要件あり)
- 通学助成金
公共交通機関の定期券を購入して通学する高校生に通学助成金を給付 (保護者負担上限5,000円/月)
- 広域連携による病児・病後児保育事業
2,500円/日 ※2,000円の助成制度あり
生後4か月～小学校6年生までの乳幼児・児童が病気の「回復期に至らない場合」で当面の症状の急変が認められないとき、または、病気の「回復期」にあるもの、ほかの児童との集団生活が困難なときに、鳥取市の病児・病後児保育室でお預かりします。

特集3 若桜の逸品

素材にこだわった、ふるさとの味わい。



■とんかつ

低温でじっくり揚げ余熱で火を通すことで、吉川豚のもつ旨み、柔らかさを引き出したとんかつです。



■吉川豚

食の安全・安心を第一に考え、自家農場での豚の飼育から加工・販売まで、とことんこだわっています。



■地酒と奈良漬け

緑と清流の豊かな環境の中、地元で栽培した酒米と水を使い、また奈良漬けは全て若桜町産の大根と胡瓜を使っています。



■味噌

氷ノ山山系の天然水と良質な米と大豆、ミネラル分豊富な海水塩で仕込み、クラシック音楽を聴かせて熟成させた安心・安全な味噌です。



■鯉の唐揚げ

若桜の冷たくきれいな水を引いた庭池で育てられている鯉は、川魚特有の臭みがなく淡白な味わいの鯉です。



■わかさ最中

きれいなピンク色の桜の形をした最中です。桜の花が練り込まれた皮で白あんを包んでいます。



■弁天まんじゅう

商売繁盛や縁結びで知られる「若桜弁財天」にちなみ、独特の製法でつくられる縁起のよい若桜名物です。お土産に最適です。



■夏苺ジャム

標高900mの氷ノ山ゲレンデで栽培した夏いちごを使用した特別なジャムです。



■エゴマ油

100%若桜町産のエゴマを使用しています。

匠の現場

伝統工芸の手法

伝統的な工芸品に直に触れ、楽しみながら選べる若桜のおみやげの数々。見た目にも、触っても、とても味わいのある作品ばかりです。一点一点の作品作り全てにこだわりがあり、真剣に、まっすぐに取り組んでいます。ていねいな職人の技をお楽しみください。



■若桜米

美味しい空気と清流の水で育った若桜自慢のお米です。おいしさの秘密は昼夜の寒暖差に起因します。



■焼き鯖寿司

氷ノ山の麓でとれたお米が使用されています。若桜町を走る国道29号線が日本海から揚がった鯖を山間部まで届ける「鯖街道」として役割を担っていたことが焼き鯖寿司の由来です。



因州若桜焼

ロク口味や釉薬に独特の作風を生み出しており、ここに住む人の風情をそのままに伝える、生活に息づく民芸品です。



大坪 英治氏



小林 義實氏

挽き物

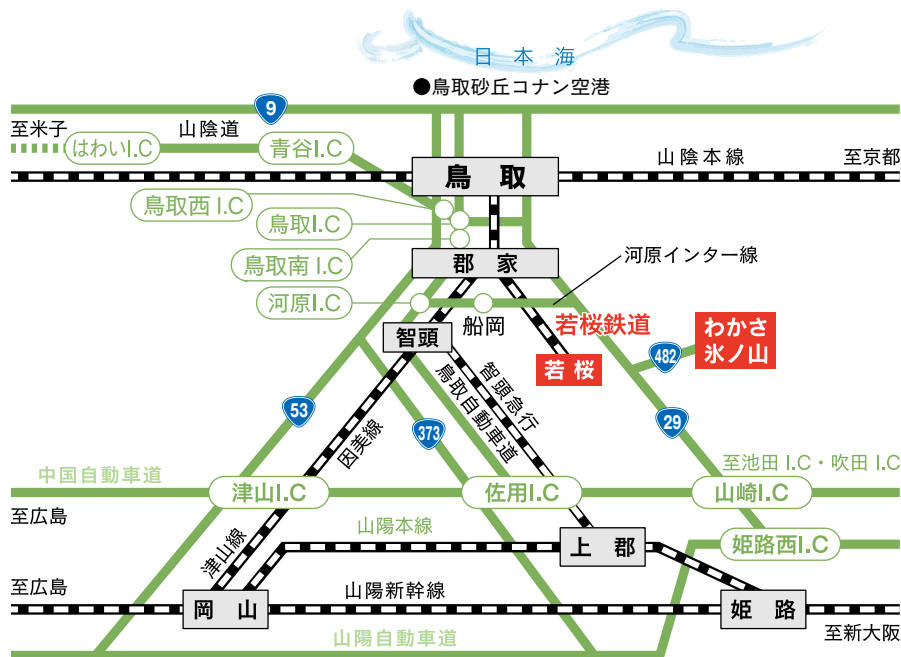
伝統的な木地挽きの技法により削り出される作品は、天然木の木目の美しさやぬくもりが感じられる一品です。

若桜町の概要



若桜町の位置

若桜町は鳥取県の東南端に位置し、兵庫県と岡山県に接しています。町の中央部を八東川が流れ、この川に沿って、鳥取市と姫路市を結ぶ国道29号が走っています。



町章

お車で

【大阪方面から】

- ・中国自動車道 山崎I.C→R29／約61km(約1時間20分)
- ・中国自動車道 津山I.C→R53→智頭I.C→河原I.C→河原インター線→R29／約80km(約1時間40分)
- ・中国自動車道 佐用JCT→河原I.C→河原インター線→R29／約80km(約1時間30分)

JRで

【関西方面から】

- ・大阪駅→郡家駅／智頭急行・特急スーパーはくと(約2時間20分)
- 郡家駅→若桜駅／若桜鉄道(約30分)

【岡山方面から】

- ・岡山駅→郡家駅／因美線・特急スーパーいなば(約1時間40分)
- 郡家駅→若桜駅／若桜鉄道(約30分)

バスで

【関西方面から】

- ・大阪なんば→山崎I.C→若桜／高速バス(約3時間)

【岡山方面から】

- ・岡山→鳥取／高速バス(約2時間40分)
- 鳥取駅→若桜駅／若桜鉄道(約50分)



町の木 桜



2023年 若桜町 町勢要覧

発行／若桜町役場 企画政策課 〒680-0792 鳥取県八頭郡若桜町大字若桜801-5

TEL：0858-82-2231 FAX：0858-82-0134 E-mail：kikaku@town.wakasa.tottori.jp <http://www.town.wakasa.tottori.jp/>

制作／中央印刷株式会社

2023年3月 発行